

# 松下記念病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	Full HA ステムとショートテーパーウェッジシステムとカーブドショートシステムを使用した人工股関節全置換術における臨床成績および X 線学的成績の比較検討 (No.26004)
当院の研究責任者 (所属)	整形外科部長 西垣泰典
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	我が国では、セメントレスシステムは人工股関節全置換術 (THA) において最も広く使用されるが、その設計特性の違いは骨反応や固定性、臨床成績に影響を及ぼす可能性があります。しかし、異なるインプラントを包括的に同一施設、同一手技体系で長期に比較した報告は限られています。そこで本研究では、当院において使用した 3 種ステムの臨床・X 線学的成績を後方視的に比較します。
調査データ 該当期間	2020 年 4 月 1 日から 2028 年 3 月 31 日
研究の方法 (使用する試料等)	<p>●対象となる患者さま 上記期間にパナソニック健康保険組合松下記念病院において、Avenir、Taperloc microplasty、MINIMA のいずれかを使用して人工股関節全置換術 (THA) を施行された患者さんを対象とします。</p> <p>●利用する情報 本研究は、通常診療の過程で得られた診療情報 (例：診療録、検査結果、画像所見、処方、転帰等) のみを用いる観察研究であり、研究目的で新たな介入・追加検査・追加採血・追加質問票の実施等を行いません。具体的には、年齢・性別・BMI などの患者背景、原疾患、手術内容 (術式・ステムサイズ・術中合併症)、単純 X 線像・CT 画像に加えて、日本整形外科学会股関節機能判定基準 (JOA Hip Score)、PROMs (患者報告アウトカム指標) (mHHS、NHS、iHOT12 など) や歩行能力、術後疼痛の有無といった術後経過に関する情報を対象とします。利用する情報は研究用 ID により仮名化し、対応表は研究責任者が施錠保管 (またはアクセス制限下のサーバ) にて厳重に管理します。</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	試料/情報の他の研究機関への提供は行いません。学会発表・論文投稿にのみ使用します。
個人情報の取り扱い	利用する上記の試料・情報からはお名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
本研究の資金源 (利益相反)	特記事項なし

備考	患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料・情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、以下の「お問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、解析が完了している、結果が論文などで公表されているなどの理由であなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。
お問い合わせ先	電話：06-6992-1231（代表） 担当者：整形外科 部長 西垣泰典